

町会報

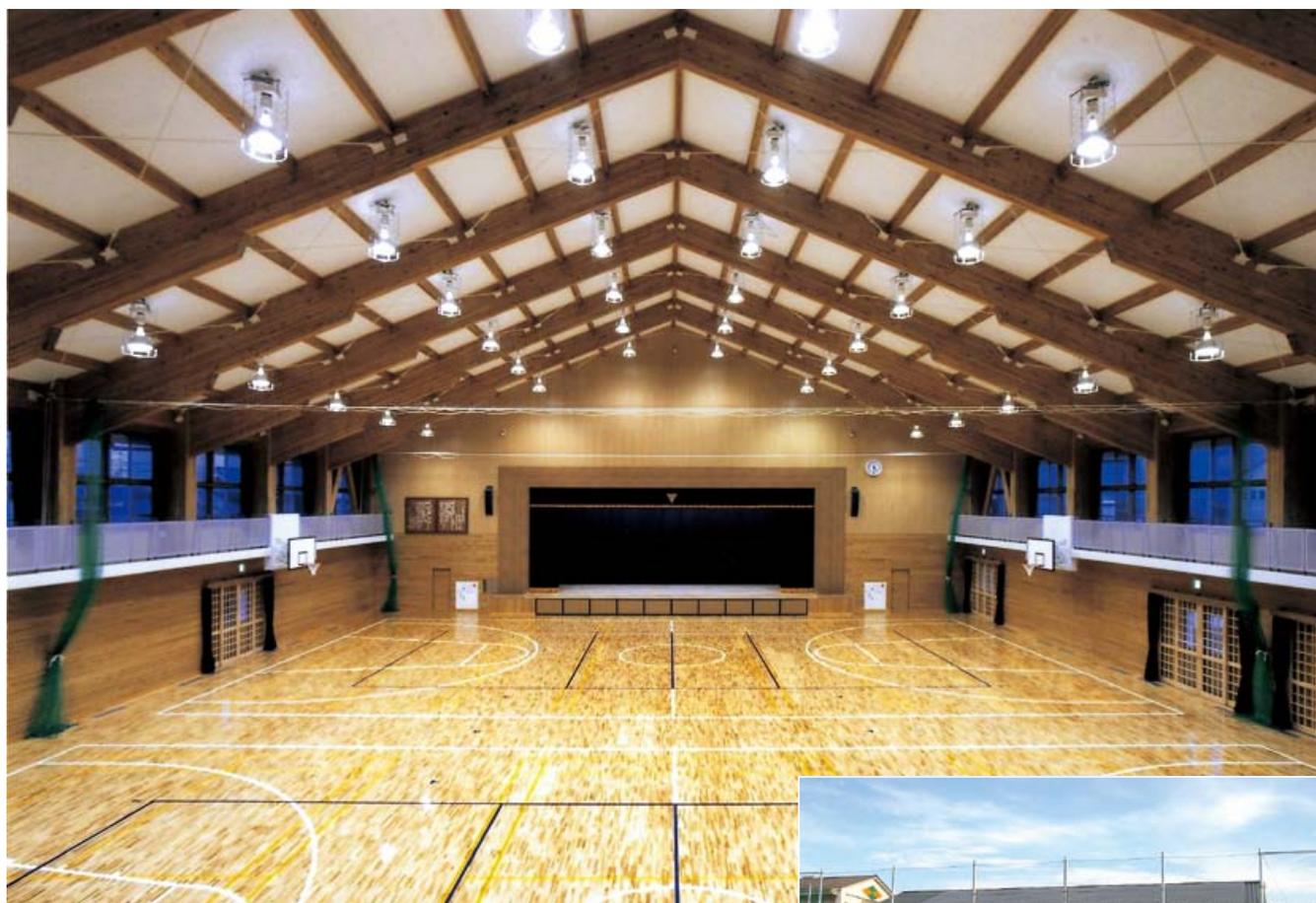
えひめ

2010

6

Vol.15

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



松前町「松前中学校体育館」



Contents

愛媛県市町振興協会評議員会・理事会	2
町(市)中級・係長職員研修会	3
町からのお知らせ	4~6
地方6団体の動き	7
一筆	8
6月の行事	8

1階は鉄筋コンクリート造、内装は県内産木材を多用した体育館。災害時は避難所となるため、停電時に備えて自家発電設備を設置しています。また、太陽光発電システムや、トイレはすべて雨水を利用するなど、環境にやさしく、親子や車椅子利用者などさまざまな人が利用しやすいよう、多目的便所やスロープを整備した、人にもやさしいです。

評議員会・理事会開く 平成21年度事業報告・決算認定

(財)愛媛県市町振興協会

財団法人愛媛県市町振興協会（理事長・白石勝也松前町長）は、6月28日（月）午前10時から第28回評議員会を、また、第70回理事会を午後1時10分から「愛媛県自治会館」において開催した。

【第28回評議員会】

会議の本人出席は、北川・岡野・小島・毎木・栗田・石川・正岡の各評議員（委任状出席・2人）白石理事長及び村山・神野の各監事、西森常務理事等。

白石理事長から招集あいさつの後、正岡評議員を議長に選出し、議事録署名人に小島・北川の両評議員を指名。会議では、欠員となっている理事2人、監事1人を選任するとともに



評 議 員 会

に、平成22年度一般会計・基金特別会計収支補正予算及び平成21年度事業報告・決算について審議され、いずれも原案のとおり承認及び了承し、原案のとおり理事会に上程することとなった。

さらに、事務局から本協会既存の助成事業全般について説明を行い、「愛媛県市町連携事業助成金交付要領」に基づき検討する旨を了承し、理事会で協議することとなった。

また、公益法人制度改革に対する本協会の取り組みについて及び平成22年4月1日から6月25日までの会務の概要報告、並びに平成22年度サマージャンボ宝くじ及びオートマジヤンボ宝くじの発売計画について説明し、了承された。

なお、提出された議案及び審議等の概要は次のとおり。

第7号議案

財団法人愛媛県市町振興協会役員
の選任（補欠）について
○役員を選任・就任

（平成22年6月28日、平成24年3月31日）

理事 菅 良二

（愛媛県市長会副会長・今治市長）

田坂 信一

（愛媛県市議会議長会会長・松山市議会議長）

監事 脇 武延

（愛媛県市長会事務局長）

第8号議案

平成22年度一般会計収支補正予算
（第1号）について



理 事 会

第9号議案

平成22年度基金特別会計収支補正
予算（第1号）について

第10号議案

平成21年度事業報告について
第11号議案

平成21年度決算報告について

【第70回理事会】

会議の本人出席は、白石・上村・吉村・長谷川・西森の各理事（委任状出席・3人）及び村山・神野・脇の各監事。

白石理事長から招集あいさつの後、議長には寄附行為第25条の規定により白石理事長が充たり、本理事会の議事録署名人に上村・吉村の両理事を指名。会議では、副理事長の互選で、井原四国中央市長を選出、また、欠員中の評議員2人についても選出するとともに、平成22年度一般会計・基金特別会計収支補正予算及び平成21年度事業報告・決算について審議

され、いずれも原案のとおり承認及び決定した。

さらに、事務局から本協会既存の助成事業全般について説明を行い、協議の結果、平成23年度では当初予算で措置することとなった。

なお、年度途中の助成事業については、「愛媛県市町連携事業助成金交付要領」に基づき理事会で諮ることとなった。

また、公益法人制度改革に対する本協会の取り組み等について第28回評議員会と同様の説明がありました。

なお、提出された議案及び審議の概要は次のとおり。

第8号議案

副理事長の互選について

○副理事長選任・就任

（平成22年6月28日、平成24年3月31日）

副理事長 井原 巧

（愛媛県市長会会長・四国中央市長）

第9号議案

平成22年度一般会計収支補正予算
（第1号）について

第10号議案

平成22年度基金特別会計収支補正
予算（第1号）について

第11号議案

平成21年度事業報告について
第12号議案

平成21年度決算報告について

第13号議案

財団法人愛媛県市町振興協会評議員
の選出（補欠）について
○役員を選任・就任

（平成22年6月28日、平成23年11月4日）

評議員 藤田 義規（西条市副市長）

柏原 泰彦（上島町副町長）

中級・係長職員研修会 あわせて33人が受講

本会は、本年度の「町(市)職員研修計画」に基づいて、先月開催の「新規採用職員研修会」「初級職員研修会」に引き続き、「中級職員研修会」「係長職員研修会」(6月2日から4日まで)をえひめ青少年ふれあいセンター(松山市上野町)において、それぞれ実施した。

中級職員研修、係長職員研修の修了証書に替えて別項「受講者名簿」を掲載する。

平成22年度「中級職員研修会」 受講者名簿

20人

市町名	課名	職名	氏名
上島町	出納室	主事補	林 真由美
〃	建設課	主事補	小林 宣貴
〃	教育課	主事	村上 雅彦
高原町	保健福祉課	栄養士	岡本ゆかり
〃	保健福祉課	保健師	矢野 安耶
松前町	産業課	主任	松田 周二
〃	保険課	主任	有光 丈朋
〃	財政課	主任	大西 由美
〃	まちづくり課	主任	井ノ口義貴
〃	上下水道課	主任	田中 志延
砥部町	広田支所	主任	村上 圭子

平成22年度「係長職員研修会」 受講者名簿

13人

市町名	課名	職名	氏名
砥部町	企画財政課	主任	小濱 英司
内子町	総務課	主事	宮内 俊治
伊方町	保健福祉課	主事	堀内 佳代
〃	総務課	主事	玉井 幸範
〃	政策推進課	主事	高月 亮子
〃	生涯学習課	主事	二宮 孝之
松野町	保健福祉課	保健師	瀧本 由紀
愛南町	生涯学習課	主事	藤本 吉信
〃	建設課	主査	西田 智大
上島町	建設課	主査	黒田 栄一
高原町	保健福祉課	係長	近澤 雅彦
〃	保健福祉課	係長	大西 洋三
松前町	産業課	係長	中村 慶彦
〃	健康課	係長	柏原 正
砥部町	産業建設課	主任	善家 孝介
〃	教育委員会	主任	真鍋 禎道
内子町	産業建設課	主任	亀内 重範
〃	教育課	主任	藤岡 伸一
〃	教育課	主任	上野 昌宏
〃	産業課	主任	山下 悦郎
愛南町	一本松公民館	係長	嘉新 満雄
〃	城辺公民館	係長	久徳 哲也

平成22年度 町(市)係長職員研修会 研修日程

時間帯	<第1日目> 6月2日(水)	<第2日目> 6月3日(木)	<第3日目> 6月4日(金)
7:00		起床 朝のつどい (7:00~7:10)	起床 朝のつどい (7:00~7:10)
8:00		清掃 (7:10~7:30)	清掃 (7:10~7:30)
9:00		朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)	朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)
9:30	集合(県自治会館の場合)	研修「愛媛の国際化の現状について」 (8:30~10:50)	研修「ITと行政について」 (8:30~12:00)
10:00	研修会場 受付		
10:30	開講式 オリエンテーション		
11:00	研修「地方公務員共済組合制度」 (11:30~12:00)	研修「隣国と日本」 (11:00~12:00)	
12:00	<昼食>	<昼食>	<昼食>
13:00	研修「地域づくり」 (13:00~14:50)	研修「地域主権と基礎自治体について」 (13:00~14:20)	研修「町行政の現状と未来」 (13:00~14:20)
14:00		研修「英会話入門」 (14:30~16:30)	効果測定 (14:30~15:00)
15:00	研修「人との関わり方」 (15:00~16:30)	奉仕活動 (15:00~15:20)	奉仕活動 (15:00~15:20)
16:30		閉講式(15:25~ 解散(15:30)	閉講式(15:25~ 解散(15:30)
17:00	夕べのつどい (17:00~17:20)	夕べのつどい (17:00~17:20)	夕べのつどい (17:00~17:20)
18:00	ふれあい研修 (18:00~20:00)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)
19:00		研修「倫理と自己啓発」 (19:00~20:30)	
20:00	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)
22:30	消灯	消灯	消灯

平成22年度 町(市)中級職員研修会 研修日程

時間帯	<第1日目> 6月2日(水)	<第2日目> 6月3日(木)	<第3日目> 6月4日(金)
7:00		起床 朝のつどい (7:00~7:10)	起床 朝のつどい (7:00~7:10)
8:00		清掃 (7:10~7:30)	清掃 (7:10~7:30)
9:00		朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)	朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)
9:30	集合(県自治会館の場合)	研修「国際化時代の市町について」 (8:30~10:50)	研修「ITと行政について」 (8:30~12:00)
10:00	研修会場 受付		
10:30	開講式 オリエンテーション		
11:00	研修「地方公務員共済組合制度」 (11:30~12:00)	研修「隣国と日本」 (11:00~12:00)	
12:00	<昼食>	<昼食>	<昼食>
13:00	研修「情報公開と個人情報保護」 (13:00~14:50)	研修「地域主権と基礎自治体について」 (13:00~14:20)	研修「町行政の現状と未来」 (13:00~14:20)
14:00		研修「高齢者福祉について」 (14:30~16:30)	効果測定 (14:30~15:00)
15:00	研修「人との関わり方」 (15:00~16:30)	奉仕活動 (15:00~15:20)	奉仕活動 (15:00~15:20)
16:30		閉講式(15:25~ 解散(15:30)	閉講式(15:25~ 解散(15:30)
17:00	夕べのつどい (17:00~17:20)	夕べのつどい (17:00~17:20)	夕べのつどい (17:00~17:20)
18:00	ふれあい研修 (18:00~20:00)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)
19:00		研修「倫理と自己啓発」 (19:00~20:30)	
20:00	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)
22:30	消灯	消灯	消灯

町からのお知らせ

久万高原町

久万納涼まつり

平成22年8月6日(金)、7日(土)の2日間、久万高原町久万地区商店街を中心に、第42回久万納涼まつりが開催されます。

6日(金)は久万おどり・花火大会、7日(土)は久万山御用木(ごようぼく)まつりが行われ、特に御用木まつりは、松山城築城の際、久万山の木を奉納した故事に由来しており、全長7m、重さ約150kgの丸太を11名で肩に担ぎ、約550mを疾走する迫力のあるまつりです。



面河山岳博物館第44回特別展

「むしのからだく体の仕組みから昆虫の多様性を探る」

期間：7月17日(土)～8月31日(火)

久万高原町の面河山岳博物館では、開館20周年を記念した特別展を開催中です。

今回のテーマは「昆虫の体」。ハエやスズメバチ、カブトムシなど、身近な昆虫たちの体の仕組みを、バラバラ標本や拡大写真、模型などを使って紹介します。

昆虫は節足動物の仲間です。このグループには絶滅した三葉虫、クモやサソリなどの甲殻類(きよつかく)、類、エビやカニなどの甲殻類、ムカデやヤスデなどの多足類が含まれています。昆虫はこれの中でも最も繁栄した一群として知られています。地球上に100万種以上が生息しています。と考えられ、この数は全動物数の7割を占めるほど巨大なものです。他の節足動物と大きく異なる体の特徴として、頭部・胸部・腹部の3つの部分で構成されていることや4枚の翅(はね)をもつことなどが挙げられ、これらが昆虫繁栄の有力な根拠と考えられています。

昆虫の多様性を生み出したこの「一体の仕組み」は人間にはないものです。人間とは全く違った方向で進化の頂点を極めたその姿をご覧ください。

★展示の見どころ①

タランチュラにサソリ、ムカデなど、様々な節足動物の標本を展示し、その分類を紹介。気持ち悪いけどかっこいい!



東南アジアにすむダイオウサソリ

★展示の見どころ②

虫の体の仕組みがひと目で分かる分解標本。ハチもカブトムもバラバラです。



オオスズメバチの分解標本

★展示の見どころ③

1mを超す巨大ミヤマクワガタ模様が登場。昆虫が小さい生き物でよかったです!



これは標本。こんなに大きかった昆虫の大模型が!

松前町

まさき町夏祭り

8月7日(土)

松前の夏を彩るまさき町夏祭りを、塩屋海岸と松前公園で開催します。

塩屋海岸では、はんぎり競漕(大きな桶に乗り、からだ全体でパラスをとりながら前後に漕いで進む競技)やはんぎりトリアスロンを行います。

はんぎりとは、直径1・5mの木製の桶です。北黒田海岸で地引き網が盛んだった第2次世界大戦前まで、採った魚を入れたり、沖と岸を結ぶ連絡用に使われたりしていました。



松前公園では、町内小学校児童による伝統芸能の発表や金管バンドの演奏、餅撒きが行われます。その後、メインイベントであるまさき音頭には、総勢1,000人が参加し、それぞれ工夫を凝らした踊りや衣装を披露します。最後は、打ち上げ花火がフィナーレを飾ります。

公園周辺では、夜市やビアガーデンも実施していますので、皆さんぜひお越しください。



◆問い合わせ先

松前町夏祭り実行委員会

☎(089)984-1427

伊方町

●第25回 瀬戸の花嫁まつり

伊方町三大祭りの最終を飾って、「瀬戸の花嫁まつり」が8月1日(日)に開催されます。

三机須賀公園を主会場に相撲大会やバーベキュー、魚のつかみ取り等楽しいイベントをたくさん用意しています。



午前10時のオープニングまでに須賀会場に来られた方の中から抽選で20名の方に、バーベキュー券(2,000円、鯛めし付き)が当たりますので、お早めにご来場ください。夕方からは、文化センター(商会)と町民センター前で歌謡ショーや趣向を凝らしたブライダルショー

を開催します。また、商工会女性部、青年部の協力により、花火見物には最高の特設会場で夜市も行いますので、ご家族皆さんで会場に遊びに来てください。



◆問い合わせ先 伊方町役場 瀬戸総合支所 地域産業建設課 瀬戸イベント実行委員会 ☎0894-52-0113

●開催場所	三机須賀公園 (主会場)
●イベント	
10:00 ~	オープニングセレモニー ・テープカット ・瀬戸太鼓集団「風」ジュニア ・浜ソーラン踊り ・バーベキュー券プレゼント
11:00 ~	抽選会 (20名様) すもう大会 (もちまき) (小学生・青年団)
11:00 ~ 15:00	バーベキューコーナー
14:00 ~	入場者プレゼント抽選会
14:30 ~	魚のつかみ取り
17:00 ~	ブライダルショー もちまき
17:00 ~ 20:00	納涼夜市
18:30 ~ 19:30	歌謡ショー
20:00 ~	海上花火大会

愛南町

●夏休みは愛南の海を体験しよう! 「愛南町エコマリナイイベント2010」

7/31(土)、8/1(日)・7(土)・8(日)開催!

愛南町では、毎年夏にシーカヤック体験ツアーとスノーケリング体験教室を開催しています。愛南町の雄大な自然とマリンスポーツに染まった南国の海のいろいろなサンゴや色とりどりの生き物たちが、皆様をお待ちしています。

シーカヤック体験ツアーは、初心者でも気軽に参加できる往復約1時間のショートコースと、無人島に渡る往復約3時間のダイナミックなロングコースを用意しています。ロングコースでは、地鶏を使ったダッチオーブンで皆様をお迎えます。大自然の中で『海抜0メートルの景色』を思う存分楽しんでください。

スノーケリング体験教室は、インストラクターによる丁寧な講習もありますので、初心者の方でも安心して御参加いただけます。今年の夏は、探検隊気分小さな冒険を楽しんでみませんか。

申込方法など詳しくは、須ノ川公園管理事務所(TEL85-0200)又は愛南町役場内海支所(TEL85-0311)まで問い合わせください。

イベント	7/31	8/1	8/7	8/8	参加費(1人)	定員
シーカヤック ワンデイ 由良ツアー (ショートコース)	第1回	第2回			6,000円	1回12名
シーカヤック ワンデイ 塩子島ツアー (ロングコース)			第1回	第2回	10,000円	1回8名
スノーケリング探検隊 in 須ノ川	第1回	第2回	第3回		3,400円	1回20名



砥部町

●権現山の流しそつめんは
いかが

緑あふれる権現山で、のど越しの
良いそつめんをぜひご賞味ください。

◆期 間 9月5日(日)まで

◆時 間 9時～17時

◆場 所 権現山休憩所
(8月14日～16日は15時まで)

◆料 金

- ・中学生以上 500円
- ・小学生 300円
- ・小学生未満 200円

◆問い合わせ

権現山休憩所

Tel 089(969)2152



●おかげさまで17周年！
とべ温泉 湯砥里館で
感謝の大抽選会



湯砥里館は、8月で17周年を迎え
ます。

そこで、日ごろのご愛顧に感謝し、
次の期間、有料で入浴された皆さま
に、特産品やジュースなどのバラエ
ティに富んだ賞品が当たる抽選会を
行います。

ぜひ皆さまもよろいぞ、ご来館く
ださい。

◆実施期間 8月3日(火)～8日(日)

◆問い合わせ

とべ温泉 湯砥里館

Tel 089(962)7200

○砥部町産業建設課

砥部焼観光係

Tel 089(962)72888

内子町

●第14回 内子座文楽公演

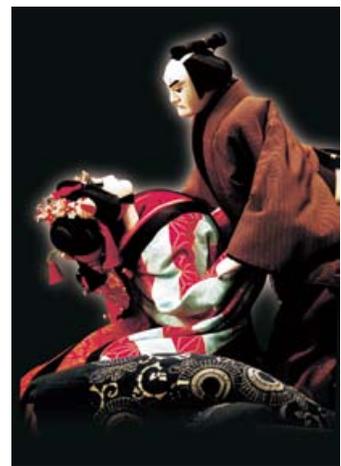
全国各地よりたくさんの方々に
ご愛顧いただき、毎年「満員御礼」
にてご好評をいただいている『内子
座文楽』が、今年も開催されます。

第14回目となる今年の演目は、継母
のいじめで知られる中将姫の物語に
様々な陰謀を絡ませた「鷗山姫捨松」
より中将姫雪責の段と、第5回公演
以来11年振りの再演となる、お半長
右衛門の心中情話を題材とした名作
「桂川連理柵」より帯屋の段の2題で
す。

出演者には、人間国宝の鶴澤清治
さん(三味線)、吉田文雀さん(人
形)をはじめ、お馴染みの豪華芸
員が勢揃いする予定です。



太夫・三味線・人形が一体となっ
て織りなす至高の舞台を、どうぞお
見逃しなく！



●公演日時

8月21日(土)・22日(日)

午前の部：10時開演

午後の部：14時開演

●公演内容

鷗山姫捨松 中将姫雪責の段

桂川連理柵 帯屋

●入場料(税込み・全席指定)

松席 7,000円

特竹席 6,000円

竹席 5,000円

梅席 3,000円

●申込み・問合せ

内子座文楽公演実行委員会事務局
(内子分庁 内子町教育委員会内)

電話：0893-44-2114

Eメール：bunraku@town.uchiko.ehime.jp

※受付時間 平日8:30～17:00

(土・日・祝祭日はG.N.V)

「地方6団体の動き」

「国と地方の協議の場」を開催

6月21日 総理官邸で

「国と地方の協議の場」が6月21日に総理大臣官邸で開催され、全国町村会・同議長会など地方6団体の代表が出席した。

政府側からは、菅総理大臣、仙石内閣官房長官、原口総務大臣、野田財務大臣ほかが出席し、地域主権改革について意見が交換された。

会議では、菅総理大臣が「一丁目一番地として取り組んできた地域主権改革を、私自身も引き継いでいきたい。皆さまのご協力をお願いしたい。」と挨拶があり、地方6団体を代表して麻生全国知事会会長（福岡県知事）が、「菅内閣発足後、早速、地域主権戦略大綱を決定されることを歓迎する。特に、地方税財政について独立した項目を立てられて、地方消費税の充実の方針等が示されたのは大きな前進である。また、財政運営戦略については、かつて、三位一体の改革により大幅に交付税を削減され、地方が疲弊した苦い経験があり、二の舞にならないように是非ともお願いしたい。」と挨拶があった。

なお、藤原全国町村会会長は、「疲弊した地方を立て直すためにも、農山村の再生・活性化に向けた施策の積極的な展開を求めるとともに、一括交

付金については小規模自治体においても必要な事業が円滑に実施することができるところを明確にするよう」を要請した。



また、野村全国町村議長会会長は、「道州制については地域主権戦略会議においても議論されていない中、唐突に打ち出されたが、意図が分からない。反対である。また、都道府県から市町村への権限移譲については、市町村の名称のみで差を設けることなく、町村とも事前に十分協議すべきである。」旨の発言をした。

これに対して原口総務大臣から、「地域主権改革については、6団体の意見を踏まえて、一括交付金、税財政改革、権限委譲等を、しっかりと実行していく。道州制については、強制合併ではなく、地域が決めたことを国が後押しすることで考えている。また、財政運営戦略については、財政健全化が大きな課題であり、新成長戦略として経済成長、税収増を目指すとともに、国の赤字を地方に転化することなく、国が率先して行財政改革を行う。」旨の発言があった。

菅 直人 内閣総理大臣
仙石 由人 内閣官房長官
原口 一博 総務大臣
野田 佳彦 財務大臣
荒井 聡 国家戦略担当大臣
玄葉光一郎 内閣府特命担当大臣
蓮 舫 内閣府特命担当大臣

（地方6団体の出席者）
麻生 渡 全国知事会会長
金子万寿夫 全国都道府県議長会会長
森 民夫 全国市長会会長
五本 幸正 全国市議会議長会会長
藤原 忠彦 全国町村会会長
野村 弘 全国町村議会議長会会長

「地域主権戦略大綱」について
「財政運営戦略」について

地方6団体が共同声明

全国町村会・同議長会など地方6団体は、6月22日、「地域主権戦略大綱」「財政運営戦略」が閣議決定されたことに伴い、それぞれ共同声明を発表した。

まず、「地域主権戦略大綱」にかかるとは、菅内閣においても地域主権を強力に推進していく姿勢が明確に示されたものと評価するとともに、今後の

地域主権戦略大綱についての共同声明

菅新総理大臣の下、今後の地域主権改革推進の羅針盤となるべき大綱が当初の予定通り6月中旬に閣議決定されたことは、菅内閣においても地域主権を強力に推進していく姿勢が明確に示されたものとして評価する。
大綱では、国と地方公共団体の関係を上下の関係から対等の立場で対話のできる新たなパートナーシップの関係へと根本的に転換することや、住民主体の発想に基づき改革を推進するとの強い決意が明確に示された。
また、地方税財源の強化、義務付け・枠付けの見直しと条例制定権の拡大、基礎自治体への権限移譲、国の出先機関の原則廃止、ひも付き補助金の一括交付金化など、広範な分野にわたって方針が示された。政府は各省に任せることなく、政治主導でこれを断固として実行しなければならない。
今後の具体的な目標・工程表等の策定や各分野の制度設計に当たっては、「国と地方の協議の場」等を通じて地方と十分協議の上、地方の意見・提言を最大限反映されるよう強く求める。
我々地方も、真の分権型社会の構築に向け引き続き全力を尽くす所存である。本日、「地域主権戦略大綱」が閣議決定された。

「財政運営戦略」について

本日閣議決定された「財政運営戦略」は、国・地方の基礎的財政収支（プライマリー・バランス）について、赤字の対GDP比を当初5年間で半減するといった目標を掲げ、新成長戦略の実行により名目3%超の経済成長の実現を目指すとともに、歳出の抑制、消費税を含む税制の抜本的な改革を行い、財政の健全化を図るとしている。
我々地方も、我が国の財政状況に対する危機感共有するところである。
一方、依然として厳しい雇用情勢に見られるとおり、我が国経済はまだ順調な回復軌道に乗ったとは言えない。財政指標の改善だけを優先して景気回復の腰を折る拙速な対応は避け、地域の活力・創意工夫を思い切って引き出すなど、まずは経済成長戦略を着実に実行することを求める。
地方財政に関しては、その自主的かつ安定的な運営に配慮することが明記された。小泉内閣当時はプライマリー・バランスの改善という目標の下で地方交付税が大幅に削減された結果、その後の深刻な地方の疲弊をもたらした。このような過去の失敗を二度と繰り返してはならない。
内閣の目指す「強い社会保障」は、地方公共団体が住民に提供する様々な社会保障サービスが中心となるものである。税制改革における地方消費税の充実などを通じ、その裏付けとなる財源を確保するものとすることを求める。
「強い経済」「強い財政」「強い社会保障」の実現は、国と地方の緊密な連携と国民の理解があってはじめて達成可能となる。今後、地方財政対策をはじめ予算編成等における具体化に当たっては、「国と地方の協議の場」等を通じて、地方の実態や意見を踏まえ、開かれた形で十分な検討を行うことを強く求める。
平成22年6月22日

- 地方6団体
全国知事会会長 麻生 渡
全国都道府県議会議長会会長 金子 万寿夫
全国市長会会長 森 民夫
全国市議会議長会会長 五本 幸正
全国町村会会長 藤原 忠彦
全国町村議会議長会会長 野村 弘

具体的な目標・行程表等の策定や各分野の制度設計に当たっては、「国と地方の協議の場」等を通じて地方と十分協議のうえ、地方の意見・提言を最大限反映されるよう強く求めている。
一方、「財政運営戦略」にかかるとは、国・地方のプライマリー・バランスについて、赤字の対GDP比を当初5年間で半減するといった目標を掲げ、新成長戦略の実行により名目3%超の経済成長の実現を目指すとともに、財政の健全化を図ることとし、今後、予算編成等の具体化に当たっては、「国と地方の協議の場」等を通じて、地方の実態や意見を踏まえ、開かれた形で十分な検討を行うよう強く求めている。



技力は次世代へ繋げ

小惑星探査機「はやぶさ」は6月13日、約60億kmの旅を経て地球に帰ってきた(日本時間14日16時08分回収)。平成15年3月9日宇宙航空研究開発機構が打ち上げてから7年かけての帰還である。「はやぶさ」は地球と火星の近くを回る惑星「イトカワ」に着陸を果たし、何らかのサンプルを採取したが、エンジンや通信トランスミッターなどで帰還予定の3年遅れ、途中の行方不明も克服しての生還である。機械であっても小さい「満身創痍」の体で、しかも探査機本体は大気圏突入で燃え尽き、腹に抱えたカプセルのみ帰ってきた。この報道には皆が感動したはず。地球から3億km離れた惑星から人類初のサンプル採取の旅は、日本の科学・技術力の誇りである。しかし、このような報道が、今時の頭を傾げなくなるようなテレビ番組が多い中で、遅れをとっていたのでは…。

現今社会は、食料自給率の低さに比べ無感覚な飽食と廃棄の時代でもあり、十分に物があがりながら何故か物足りない。いろいろな感がつるような世相。自己中心的で保身のみで努力する階層が見え隠れし、衝動的であったり、身勝手な解釈の果てに起こす猟奇事件の多発、情報は悪い

方向性が素早く流れてしまう社会でもある。

しかし、この度の「はやぶさ」の働きは、近年、理科系を敬遠する流れの日本の子供達に大きなインパクトがあったであろう。これこそが「はやぶさ」の容器内の分析結果に匹敵する功績であったと思う。

科学の探求や目下熱戦中のサッカー・ワールドカップ南アフリカ大会など各種スポーツが果たす役割は、結果以上に子供達に影響がある。是非とも夢を壊したり、失うことがあつてはならない。そのため次世代へは、無駄の完全排除と経済成長は無論のこと、大借金の引継ぎを回避し、子供達にとり夢が持てる社会形成、環境づくりが今の大人の責務である。

なお、匠と伝統を重んじる日本人が長年苦心して作り上げた世界に誇る技・工業技術が近年、個人の受益・生きがいの行き着く先として、海外への流出(人・技術)を選ばれる現象は寂しい。「軒下を貸して、母屋を取られる」ような結末になってはならない(既に出始めている…)。

優れた日本の技術力は、資源の無い日本唯一の資源として、共存の道を選択願いたいし、次世代へその技力を引き継いで欲しい。そのことは若者が描く夢にも繋がる。今、その環境づくり構築が不可欠な時にある。

(T)

「借金は、愚行と犯罪との多様な母親である」

(ベンジャミン・デイスレリイ

英国の政治家)

6月の会と催し

- ▽2日 全国簡易水道協議会第1回理事会、平成22年度全国簡易水道大会、全国簡易水道協議会通常総会、町(市)中級・係長職員研修会(4日まで)、第72回国民体育大会
- ▽愛媛県準備委員会第5回総会
- ▽3日 平成21年度地方財政状況調査及び財政健全化法等説明会
- ▽5日 民主党愛媛県連「地域政策会議」(南予地区・東予地区)
- ▽8日 平成22年度愛媛農林水産統計協会評議員会
- ▽10日 財愛媛県文化振興財団第60回理事会
- ▽11日 全国過疎地域自立促進連盟幹事会、軽自動車税申告書の受理委託契約
- ▽14日 民主党愛媛県連「地域政策会議」(中予地区)
- ▽15日 日本赤十字社愛媛県支部平成22年度第1回評議員会
- ▽16日 平成22年度四国観光立県推進愛媛協議会総会
- ▽17日 全国町村会政務調査会、平成22年度事務周知会、四国圏広域地方計画協議会幹事会
- ▽18日 全国町村会常任理事会、(財)全国自治協合理事会・災害共済委員会、全国町村職員生活協同組合理事会、北方領土返還要求愛媛県民会議平成22年度定期総会
- ▽21日 愛媛県暴走族対策会議
- ▽22日 平成22年度第1回(財)愛媛県畜産協会理事会、自治労愛媛県本部からの要望、中国四国各県町村会災害共済事務連絡会議
- ▽24日 内外情勢調査会松山支部懇談会
- ▽25日 財愛媛県市町振興協会会計監査、平成22年度えひめ愛フード推進機構総会
- ▽28日 財愛媛県市町振興協会評議員会、同理事会
- ▽29日 都道府県市町村振興協会事務局長会議、愛媛県農業会議6月定例常任会議員会議
- ▽30日 第49回交通安全県民大会、全国町村会政調幹事・災害共済幹事合同会議、愛媛県町村議会議長会平成22年度第2回定例会並びに中予地区3町行政視察

